



議会だより

第145号

かわさき

令和4年2月1日発行
福岡県川崎町

[題字] ^{みやた}宮田 ^{ひとし}等さん (川崎町副町長)

コロナに負けず
目標に向かってがんばるヤ!



川崎中学校の部活動生のみなさん(P2、3、4)

12月 定例会議

みんなの声聴かせてください.....

補正予算.....

4人の議員が登壇 ～一般質問～

2

5

8

川崎町議会ホームページ

川崎町議会 検索

QRコードからもご覧になれます▶

<http://www.gikai-kawasaki.com/>



今年度の議会だよりの表紙は、《大好き かわさき町》がテーマです。
みんなの大好きな川崎町に関する写真のご応募をお待ちしています。

川崎町役場 議会事務局 ご持参または郵送ください
【お問合わせ】 議会事務局 ☎72-3000 内線(318・319)





みんなの**声** **聴**かせてください!!

今回は**川崎中学校の部活動**をインタビューしました。

① 部の紹介

② 令和4年度の目標



バレーボール部



① 2年生10名、1年生7名、計17名で活動中。

顧問の先生は、四郎丸先生、平林先生、岡田先生、奥村先生です。

みんな仲が良く、やるときは真面目に取り組んでいます。田川地区新人ではベスト8の結果でした！

② 筑豊地区総体ベスト4を目指して頑張ります！



野球部



① 2年生4名、1年生4名、マネージャー2名、計10名で活動中。

顧問の先生は、江口先生、園山先生、玉井先生です。

チームのみんなは大会に勝ちたくて日々練習を頑張っています。人に会ったらすぐにあいさつをしています。そして楽しいときは楽しんでいます。

今年度は大会で惜しくも負けてしまいましたが多くの経験ができました。

② 各大会で優勝を目指して一生懸命に練習します！



ソフトテニス部



① 2年生3名、1年生2名、計5名で活動中。

顧問の先生は、長尾先生、菅嶋先生、山本先生です。

明るく元気に励まし合いながら日々頑張っています！

田川地区総体では団体戦は優勝！個人戦は準優勝！

田川地区新人では個人戦は準優勝の結果でした！

② 田川地区総体、団体戦、個人戦の両方とも優勝を目指します！



バスケットボール部



- ①2年生8名、1年生6名、計14名で活動中。
顧問の先生は、徳永先生、大谷先生、岡部先生です。
川崎中学校で一番明るく、たくましく日々練習を頑張っています！
田川地区新人では悔しい結果でしたが来年度に向けてもう準備を始めています！
- ②筑豊大会出場を目指して、チームいちがんとなつてがんばります！



女子バドミントン部



- ①2年生4名、1年生7名、計11名で活動中。
顧問の先生は平良先生、武田先生、木村先生です。
「技術力を高める」をモットーに日々取り組んでおり、仲間と協力して毎日充実しています。
田川地区新人は惜しくも3位でした。

- ②総体で、団体、個人戦で良い結果を残し、筑豊大会出場を目指して頑張ります！



男子バドミントン部



- ①2年生5名、1年生9名、計14名で活動中。
顧問の先生は中尾先生、山田先生、大隈先生です。
「一致団結」をスローガンに、にぎやかで毎日楽しい日々です。田川地区新人では惜しくも3位でした。
- ②総体で個人戦、団体戦、どちらも筑豊大会に出て良い結果を残すことです！



陸上競技部



- ①2年生2名、1年生5名、マネージャー2名、計9名で活動中。
顧問の先生は、井上先生、犬丸先生、谷川先生です。
「人間力なくして競技力向上なし」をスローガンに活動しています。
今年度は、総体、新人陸上競技大会において田川地区大会、筑豊地区大会では、多種目で優勝！男子総合の部優勝！福岡県大会では、多種目で出場！準決勝進出！駅伝競走大会では、筑豊地区大会出場！区間賞獲得！などの結果を残すことができました。
- ②多くの経験、準備を徹底し、福岡県大会優勝、九州、全国大会出場を目標に頑張ります。





吹奏楽部



①2年生13名、1年生11名、計24名で活動中。

顧問の先生は、田端先生、藤川先生、相緒先生です。
「規律」「礼儀」「清潔」をスローガンに明るく厳しく楽しく
思えるとてもやりがいのある部活です。

今年度は、九州吹奏楽コンクール筑豊支部予選【銀賞】、
アンサンブルコンテスト筑豊支部予選、管打六重奏、フ
ルート三重奏【銀賞】の結果を残しました。

②コンクールもアンサンブルも惜しくもゴールド金賞を逃し
たので来年こそは今まで以上に練習に励み、努力し、縦
のつながりや横のつながりを意識し
ていきます！



美術部



①2年生6名、1年生9名、計15名で活動中。

顧問の先生は、花崎先生、林先生、三吉先生です。
「創造欲なくして良い絵は描けない」をスローガンに自由
で暖かみのある雰囲気です活動しています！

今年度は愛鳥週間ポスターや織田美術館の美術展に出
展することができました。

②これからも創造欲を高くもって色々な
コンクールに参加して結果があまりよ
くなかったとしても自分の満足できる
最高だと思える絵を描いていきたいと
思います！



放送部



①2年生1名、1年生1名、計2名で活動中。

顧問の先生は、渡邊先生、田島先生です。
毎日、朝と給食の時間に校内放送や体育会などの行事の
アナウンス、大会前の部活動壮行会の司会などをしてい
ます。練習では原稿作りや発声練習をしています。

②コンテストで、アナウンス部門と朗読部
門で入賞できるようにしたいです！



川崎中学校は多くの部活動が活動しており、田川大会、筑豊大会、福岡県大会等で活躍をして
います。学校生活をより一層深めるために、経験の場を増やすために、自分自身の成長のために、
生徒達は頑張っています！今後も部活動を通して、「心」「技」「体」を磨いていってほしいです！

最後に川崎町議会の皆さま、部活動助成金などのご支援ありがとうございます。今後もご協力
をお願いします。

川崎中学校 部活動顧問長 井上 誠さん

いのうえ まこと



補正予算

令和3年度 第5回(10月会議)

●一般会計補正予算(第4号)

補正前の額	補正額	補正後の金額
122億3,948万円	5,354万円	122億9,302万円

- ◆新型コロナウイルスワクチン接種事業(3回目準備費用)…………… 3,647万円
- ◆8月豪雨災害復旧事業…………… 1,707万円

令和3年度 第6回(12月定例会議)

●一般会計補正予算(第5号)

補正前の額	補正額	補正後の金額
122億9,302万円	3億8,711万円	126億8,013万円

- ◆新型コロナウイルスワクチン接種事業(3回目接種費用)…………… 4,316万円
- ◆子育て世帯への臨時特別給付金事業…………… 1億1,881万円
- ◆事業者支援金事業(障がい児者事業者、介護サービス事業者、歯科医療機関)… 1,440万円
- ◆8月豪雨及び町民運動公園内道路災害復旧事業…………… 1億9,500万円

●一般会計補正予算(第6号)

補正前の額	補正額	補正後の金額
126億8,013万円	1億1,750万円	127億9,763万円

- ◆子育て世帯への臨時特別給付金事業
年内に一括現金10万円支給するための追加補正…………… 1億1,750万円

●川崎町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第2号)

補正前の額	補正額	補正後の金額
19億6,747万円	なし	19億6,747万円

- ◆電算システム改修事業…………… 116万円
- ◆一般被保険者医療給付費…………… △116万円

※金額については、千円以下を四捨五入しています。

財産の取得

大型印刷機1台(827万2,000円)購入

印刷 → 封筒詰め → 最後に封をして出てくる



議員

一連の作業が全てできる機能をつけた印刷機を購入します。

入れまちがい等のミスが不安だが

すでに導入している自治体でもミスは起きていない
事前にデモ機で試行してミスがないことを確認している



執行部

特別会計設置条例の一部改正

住宅新築資金等貸付事業特別会計は一般会計へ

令和3年度で借入金の償還が終了するため、令和4年度より一般会計の中に編入させ事務の効率化を図ります。

川崎町立病院

令和2年度 業務実績の評価結果報告

- 住民に対して提供するサービス、
その他の業務の質の向上に関する事項 **B評価**
- 業務運営の改善及び効率化に関する事項 **C評価**
- 財務内容の改善に関する事項 **C評価**

大項目評価表

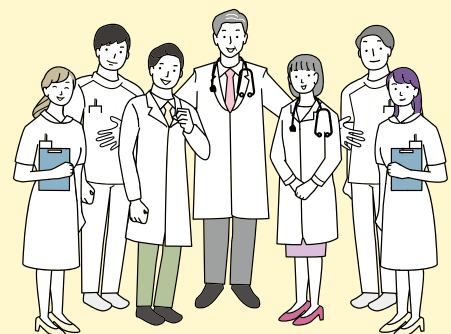
中期目標・中期計画の達成に向けた
業務の5段階評価

S	特筆すべき進捗状況にある。
A	計画どおり進んでいる。
B	おおむね計画どおり進んでいる。
C	やや遅れている。
D	重大な改善事項がある。

全体を通して、C評価(やや遅れている)が妥当と判断

令和2年度は、

**当期純利益△4954万円となり、
5年連続の赤字決算となった。**





11月17日に行われた町村議会広報研修会に参加し、5月に発行しました第142号をクリニックしてもらいました。



▲令和3年5月発行第142号

改善
ポイント

- 表紙デザインの見直し
- 予算関係のページに質疑や議論内容を書ける



評価
ポイント

- 表紙・裏表紙の住民とのコラボは良い
- 「議員からひとこと」や翌号の「みんなの声聴かせてください」の企画はgoodさらに充実を

等のアドバイスをいただきました。



これからも勉強しながら、読みやすい議会だよりの編集に励みます。

議会報告会

住民団体懇談会

中止のお知らせ

今年度の議会報告会・住民団体懇談会は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より開催を中止いたします。

一般質問

よりよいまちづくりを
めざして

町政を
問う!!

一般質問とは、定例会議において、各議員が住民の代表として、行政全般にわたり町当局の考え方や疑問をたずねることです。



てしま まゆみ
手嶋 真由美 議員

問 学校施設のトイレの 洋式化への取り組みは

答 財政と相談しながら 改修・改善をやっていく

議員 多目的トイレについてその後の検討はされたのか、あわせて、学校施設のトイレの状況とトイレの洋式化に向けての今後の方針はどうなっていますか。

教育長 常に検討はしていますが、学校の修繕を必要とする箇所が多くある状況です。要望の多いトイレの洋式化及び多目的トイレの設置については、一度に改善することは財源確保が難しく、優先順位を考え財政と相談しながら進めていくつもりです。



問 暗い道沿いに 街路灯の設置を

答 今のところは難しい

議員

川崎町立病院付近の県道67号線からDe・愛を左折し、

中元寺に抜ける道沿いは夜になると明かりがなく暗い状況です。街路灯の設置を検討していただけませんか。

町長 町は、街路灯の設置は行っていません。防犯灯でなく街路灯をということになると、街路に関する照明自体のあり方を少し考えていきたい。

議員 真崎保育園前の四つ角から添田町までの町境までは、左にある橋がほとんど見えず認識しづらい状況です。夜間の道路状況や交通状況を的確に把握するためにも、町負担で街路灯の設置はできませんか。

町長 暗い道路すべてに街路灯をつけて回るということになると、町の計画自体を見直さなければいけない事態になりますので、今のところは難しいと思います。

問 「コンビニ納付」 その後の検討は

答 実施に向け、取り組み中

議員 何度か質問してきた「コンビニ納付」の実施に向け、その後の検討はどこまでして頂けたのでしょうか。

町長 令和5年度より納付書にQRコードを印刷するように義務づけられるためその時期に対応できるよう今後進めていきたいと、今取り組みしているところです。

議員 令和5年度に実施を考えるならば、令和4年度に少し動きがなければ間に合わないかと思います。令和4年度から実施に向けて動くという事でいいですか。

町長 その段階も担当のほうでは、今検討中でとりかかったばかりです。令和4年度には全体的なものを考えていかなければいけないと考えています。

その他の質問

- 田原交差点付近の歩道の改善や町内の道路の改善について
- 町内の投票所の見直しについて

問 広報配布を委託に

答 全体的に町民が 広報を見られる体制をつくる



まつおか ひさよ
松岡 久代 議員

議員 高齢化が進む中、川崎町全世帯数と広報が配布されている世帯数は何世帯ですか。

町長 行政区の加入世帯数5,437件、未加入世帯が3,236件です。

議員 各世帯が組長を避ける理由として、月初めに広報かわさきを各家庭に配布しなければならない重責、足腰の弱さを懸念している節も感じます。令和4年カレンダーを見て、毎年楽しみにしているとの声も聞きました。

地域コミュニティの衰退が進んでいるため、早く手を打つことが大事ではないですか。

町長 川崎町のような田舎では、地域の繋がりを大切にできないと、町づくりが廃れてしまいます。町も地域づくりに、積極的に取り組むよう心掛けています。その一環として、スマートウェルネス事業でもある健康づくり事業を公民館事業として、モデル地区を6個指定し、地域活動の核になるよう考えています。

議員 一目瞭然、町の情勢をいち早く理解できる広報を各家庭に配布する考えはありますか。

町長 広報紙は、色々な事業、事例を住民に周知する大切な通知手段の一つ。コミュニティが崩れ、行政区の加入世帯が減ってきてい

ることは大きな問題であり、行政区を通じて配られるのは全世帯の60数%。今までどおり、役場や郵便局、コンビニ6ヶ所、De・愛、豊前川崎駅、保健センターに置き、近年は情報社会、パソコン、スマートフォンを使っての周知できる体制を取っており町民に十分広報できる体制を築いていきたい。

議員 全世帯に配布できる郵便局に委託など、全戸に配布する考えはありますか。

町長 郵便物に切り替えるのは、財政的に難しいと思います。行政区未加入世帯を把握するのも難しいが全体的に町民の方が広報紙をご覧になれる体制を作っていきたいと思っています。

問 不登校の現状とケアは

答 約100名おり、関係機関と連絡を取っている

議員 川崎町の不登校の現状とケアはどうなっていますか。

教育長 11月現在で、中学校が48名、小学校が51名です。

遅刻など不登校の兆候が見られる子どもには、言葉かけを行い家庭との連絡も密にし、長期欠席が続く家庭には担任や他の職員も加わり継続的關係、登校へ働きかけ、子育て

支援センターなど関係機関と連携して家庭訪問、ケース会議をして要因を分析、スクールカウンセラーに入っただき取り組みに活かしていただく様になっています。

議員 保護者と話すことはできないのでしょうか。

教育長 保護者に協力を求めているが子どもに伝わらない、聞かない、保護者が手を焼いている現状を聞いています。

議員 虐待の種別も色々ありますが、一番何が多いですか。

教育長 ネグレクトです。子育て支援センターと共に家庭訪問、また、児童相談所にも連絡をとって対応しています。

議員 ヤングケアラーは川崎町にも居ますか。

教育長 川崎にも居ます。兄弟姉妹が沢山居まして、自由な時間が取れない状況です。何かあれば連絡があり、関係機関への連絡体制を取っています。





ちば かよこ
千葉 加代子 議員

問 再犯防止推進計画の策定は

答 今後の検討課題として取り組む

議員

犯罪により刑事施設に収容された人も少年院に入院した少年もやがて社会に戻ります。多くの人は、事件の反省を踏まえて生活を立て直し社会の健全な一員として暮らしていきます。一方その後の仕事や住居がないなどのために再び犯罪や非行をするケースが少なくありません。検挙者は減少してきていますが、その中で再犯者は48.8%を占めています。安全で安心して暮らせる社会の実現には、再犯や再非行を防止することが重要です。地方再犯防止計画の策定は考えていますか。

町長

再犯防止に関しては、川崎町保護司会と一緒に広報活動や啓発活動をしています。大切な事なので再犯防止推進計画についても今後の検討課題として取り組んでいきたい。

問 職員の接遇の研修は

答 例年積極的に行っている

議員

役場の職員の仕事は、サービス業だと思います。手続きをする際、例えば厚生年金受給者の死亡時、国民年金受給者の死亡時、住宅申込みの場合等に必要書類にふり仮名を書いたものをそれぞれの課で作成していただけたらと思います。相手の立場に立った対応は実践されていますか。

町長

行政職員の至らないところがあれば、一つ一つ注意をしながら住民のそばに立った行政運営をし、今後積極的な窓口対応の研修をやっていききたい。

問 学校における性教育は

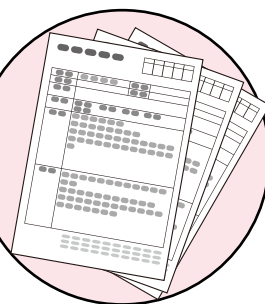
答 主に保健の領域で学習

議員

中学生の目に余る男女交際を聞きますが、望まない妊娠をした場合、人工妊娠中絶しか選択肢がない場合、女性は身体だけでなく、心にも大きなダメージを負います。子ども達を性被害から守るために、どのように取り組んでいけますか。

教育長

性にどう向き合うかといった内容を発達段階に応じて学習指導していますが、ネット社会の中で出会い系サイトやSNSを利用した怪しいメールなど情報も氾濫しています。中学生を中心に日頃からネット上や性情報については正しい理解を、また相手に対する思いやりをもてるよう注意喚起や啓発を学校でもしていく必要があると考えています。



他に役場庁舎や関連施設のトイレ等について質問しました。

問 感染防止対策のさらなる支援を

答 町独自の町民のための支援を 続けていきたい



かわ ね せつ お
川根 節生 議員

議員 新型コロナウイルス感染症
防止対策においてオミクロ
ン株の感染者が確認され、拡大が
懸念される中、防止対策の取り組
みに要する費用の一部を支援する
必要はないのか、全ての事業者に
支援を行う考えはありますか。

町長 町にとって必要なことは今は
経済優先で進めることで、商
品券を全世帯に配布し町内で消費
をして頂くという、全体的な取り組
みをしています。川崎町は町民のため
の独自の支援を続けていきたいと
考えています。



問 不法投棄をなくす 取り組みは

答 巡回パトロールや
防犯カメラを設置している

議員 年末になるとゴミの量が増
えポイ捨てゴミも含めて不
法投棄が多くなります。不法投棄
をなくすには、定期的なパトロール、
取り締まりの強化などの継続した
取り組みが必要です。こういった取
り組みを行っていますか。

町長 週1回職員が空き地や山林
等ゴミが多いところを巡回パ
トロールを行い、町内10カ所に防犯
カメラを設置して不法投棄等の防止
に努めています。

議員 ゴミの不法投棄は犯罪です。
そのことを広報やポスター、
ホームページなどで徹底した周知
を図ることが大事ですが、どの様
な周知を行っていますか。

町長 過去に不法投棄があった場
所やされそうな場所、町内
100カ所以上に『不法投棄は犯罪
です。ゴミを投棄すると処分されます。
5年以下の懲役、1000万円以上の
罰金に処されます。』といった内容の
看板等を設置しています。広報紙、
ネット等も含めてPRしていきたいと
思います。

議員 自分の土地に他人が勝手
に捨てたゴミをなぜ自分が
処分しないといけないのか。廃棄
物処理法では不法に投棄された
ゴミであっても投棄者が見つから
ないときには、土地所有者が処理
をしなければいけません。その場
合ゴミの処分料を減免するなどの
制度はありますか。

町長 今は不法投棄に対する処分
料の免除等の法的な措置
はありません。

議員 個人の負担を減らすよう
いった制度の導入をぜひ、
検討して頂きたい。



委員会レポート

委員会の活動状況を報告します

議会では年4回の定例会の休会中は、それぞれの委員会に分かれ、所管の現地調査や机上審議をしています。



建設産業常任委員会

最新設備の田川地区クリーンセンターを視察

今年度から稼働を始めた大任町にある田川地区クリーンセンター(し尿処理施設)を視察に行きました。

この施設は田川市郡1市8町村で運営し、最新の設備と技術が施されています。

施設の担当者の説明では、オムツ等の混入物が問題点だそうです。また、処理の途中で出た汚泥は堆肥として配布していますので、希望される場合は川崎町役場住宅環境課へお問い合わせくださいとのことです。

耐用年数は約30年とのことですが、町の担当課には長く有効活用できるためにも異物混入などに気をつけるよう、町民への啓発を要望しました。



▲施設概要を聞く委員

▼モニターを見ながら説明を受ける委員



過疎地域持続的発展計画の中身をチェック

9月定例会議において議決しました「過疎地域持続的発展計画」のうち所管する農林振興課・商工観光課・事業課・住宅環境課から中身の説明を受けました。

この計画には各課それぞれ現況と問題点、その対策が載っております。委員会からは計画にのっとり事業を進めていただきたいが、問題点の中には以前からずっと挙げられているものもあり、そういったものには新しい視点で取り組むよう提言しました。





民生文教常任委員会

対策を万全に、あたたかいケアを

町内保育園における障がい児に関する対策について調査をしました。

7月の委員会の調査で、認可保育園8園の全園児596人中64人が気になる症状があると保育士が感じ、そのような園児への対策は、保健センターの幼児健診のなかで医師や保健師等による発達状況や、保育園等の巡回で気になる子どもの状況を保護者と話をし、ひまわり相談への案内をしているようです。

また、田川市郡8市町村で設置している田川地区障がい者自立支援協議会の中の子ども支援部会で、早期発見につなげられるよう子どもの発達の様子を確認するチェックシートを作成し、それぞれの保育園に配布する予定があるそうです。このチェックシートには、人とかかわり、注意力・集中力、行動、理解・認知等子どもの発達について28項目が定められ、このシートを基に子どもの課題共有や保育士の気づきに活用していくそうです。

しかしながら、保護者の意向が大変重要になりますので、十分な話し合いが必要になるということです。

行政として段階的な措置をし、打開策を検討していただき、そのような子どもに対応する専門の人材や補助員を確保し、あたたかく子どもをケアすることを優先していただきたいと要望しました。

補修の状況は？

新設当初からいろいろな不具合がありました川崎中学校の補修状況の調査ですが、外壁面の波打ち、階段床塩ビシートの溶接外れ等大部分の補修は完了、教室の机のがたつきは、2階4教室は完了し、3階4教室は令和4年の夏休みに施工予定とのことです。

補修箇所が多く、当時の監理体制を尋ねると、現地常駐だったということでした。

書類上ではある程度の誤差は許容範囲内で問題なくても、当委員会が完成後現地に行ったときに床に傾きがあることを感じたので、監理業者が現場にあまり行っていないように思えました。

監理会社への責任を確認したところ、多額の監理業務料を払っているのだからそれなりの仕事をやってもらいたいという気持ちがあり、委員会の意見と一致しています。

この先何十年も利用する貴重な財産なので、価値あるものになるよう最後までしっかり施工・監理をお願いしました。

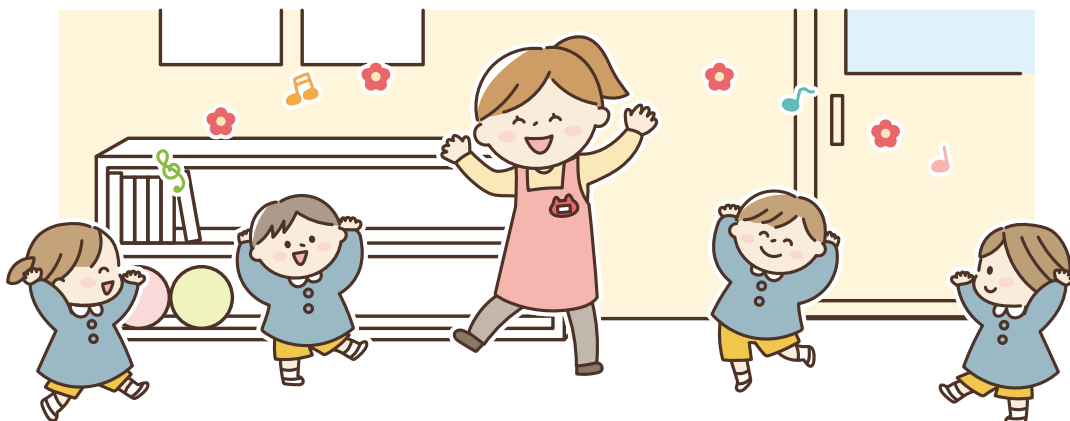


改修の終わった
川崎中学校▶

元気よく遊んでいました

コロナ禍のため、保育室には入らず、室外から認可保育園8園を視察しました。どの保育園も園児が元気よく遊んでいる様子が見られ、また、その日に避難訓練を行っていた保育園もあり、緊張した園児の様子も見ることができました。

園児、保育士とも快適に生活できるよう施設整備について今後の委員会で調査していきたいと思います。





総務常任委員会

高知県へ行政視察に行きました

地域おこし協力隊(高知県佐川町)

佐川町

四国でも1、2を争うぐらいの地域おこし協力隊員が在籍しており、協力隊卒業後も定住した隊員は28名にもなるそうです。

この制度を活用し、外部から人を集め自伐型林業に取り組むことにより、毎年5名程度隊員を採用することとなり、また自伐型林業で出た木材を活用して商品の開発などを行う佐川発明ラボを開設し、そこで毎年2名程度採用していることが、隊員が多い理由となっているとのことでした。



▲協力隊から説明を受ける委員

研修での感想

地域おこし協力隊の人材確保について、町がとても積極的にこの事業を推進しており、また地域おこし協力隊の皆さんに対し、町全体であたたかく迎えており、とても大事にされている印象がありました。

自主防災組織(高知県のいの町)

いの町

自主防災組織の組織率は99.8%ととても高く、定期的に防災訓練や防災学習会などを行っており、防災学習会では、実際にハザードマップを使い地域の災害リスクを検証したり、避難経路を確認したりしているそうです。

また、防災行政無線の放送が聞き取りづらいなどの課題に対しては、スマートフォンのアプリを活用した「いの町防災行政アプリ」を運用しており、このアプリでは、防災行政無線の内容を音声と文字で確認することができ、防災の情報も確認できるそうです。



▲災害組織について説明を受ける委員

研修での感想

過去に大きな災害などを受けたという経験などにより、いの町の災害に対する危機感はとても高いと感じ、それ故に自主防災組織などの設立や活動について、住民の積極的な姿勢などもあり、よく整備されていると感じました。

なお、今回の研修視察では、感染対策を十分に行いながら実施しました。

ワクワク感のある川崎「道の駅」

直近の進捗状況としては、現在本格的な設計に入ったところだそうです。

委託した業者からの提案では、道の駅に入り駐車場を降りたときにテーマパークの入り口みたいに魅力のあるものであったので、町としても駐車場を降りたらワクワク感をもたらすような「道の駅」にしていきたいということです。

また庭園というエリアがあり、そこは家族で訪れたと

きに自由にくつろげて遊べる広い芝生の広場をイメージしており、リンゴの木を植えたり、棚田庭園であったり、家族連れや若い人も高齢者の方もゆっくりくつろげるような庭園にしていきたいとのことでありました。

その他、会計業務に関する調査、財政見通しに関する調査を行いました。

令和3年度 第5回川崎町議会(10月会議) 議案一覧と賛否結果

区分	案 件	内 容	賛 否 の 結 果												
			中 山	北 代	手 嶋 寛	川 根	手 嶋 康	松 田	繁 永	見 月	寺 田	千 葉	原	樋 口	松 岡
請負	請負契約の締結	東田原団地受水槽の工事の 請負を契約するもの	(可決) 簡易表決												
予補 算正	一般会計	P5を参照	(可決) 簡易表決												

令和3年度 第6回川崎町議会(12月定例会議) 議案一覧と賛否結果

区分	案 件	内 容	賛 否 の 結 果													
			中 山	北 代	手 嶋 寛	川 根	手 嶋 康	松 田	繁 永	見 月	寺 田	千 葉	原	樋 口	松 岡	大 谷
発議	意見書の提出	中華人民共和国による 人権侵害問題に対する調査及び 抗議を求める意見書の提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	
報告	専決処分（川崎町国民健康保険条例の一部改正）	条例内の文言の変更	報告のため採決はありませんでした													
	町立病院の令和２年度に係る業務実績に関する評価結果	P6を参照	報告のため採決はありませんでした													
締結	協定の締結	田川広域定住自立圏形成協定の一部を 変更する協定を結ぶもの	（可決）簡易表決													
一条例の一部改正	特別会計設置条例の一部改正	P6を参照	（可決）簡易表決													
補正予算	一般会計	P5を参照	（可決）簡易表決													
	特別会計（国保）	P5を参照	（可決）簡易表決													
和解	和解及び損害賠償の額の決定	道路工事における家屋損害賠償 について和解するもの	（可決）簡易表決													
取得	財産の取得	P6を参照	（可決）簡易表決													

賛否表の表示は、○賛成、●反対、⊕欠席、⊖退席となっています。

※簡易表決とは…あらかじめ議員全員の賛成が見込まれる場合に、議長が賛成者の起立を求めず「異議ありませんか」と諮ることにより可否を問う採決方法です。

議会日誌

10月	11月	12月
20日 議会運営委員会 22日 第5回川崎町議会(10月会議) 常任委員会 6日・19日 広報広聴常任委員会 11日・26日 建設産業常任委員会 26日 総務常任委員会 29日 民生文教常任委員会	24日・30日 議会運営委員会 常任委員会 8日・18日 建設産業常任委員会 9日～11日 総務常任委員会行政視察 16日・26日 民生文教常任委員会 22日 総務常任委員会 17日 広報研修会	第6回川崎町議会(12月定例会議) 7日 本会議 8日 委員会(総務・建産) 9日 議会運営委員会 10日 本会議・広報広聴常任委員会 予算決算常任委員会(補正) 14日 議会運営委員会 民生文教常任委員会 15日 本会議(一般質問) 16日 本会議(最終日)

次回定例会予定 ※卒業式により日程が変更になる場合があります。

◎3月1日…本会議(初日) ◎3月11日…本会議(一般質問)
 ◎3月4日…本会議(中日) ◎3月14日…本会議(最終日)

議会の傍聴
 においでください

今回の主人公



川崎中学校 校長
あべ ひろとも
安部 博智 さん

川崎中学校の部活動紹介

本校の部活動は、7つの運動部、3つの文化部があります。統合から2年目になりますが、昨年度に比べて加入率も増え、現在は全校生徒のうち約半数の人たちが部活動に加入して毎日の厳しい練習に励んでいます。

本年度の大会結果

多くの部活動が中体連や中文連の大会に参加し、田川地区大会で優秀な成績を取め、筑豊大会や県大会にも多く出場しています。

部活動生徒に望むこと

部活動は、それぞれの技術や技能の向上を目指し、大会やコンクールで好成績を残すことも大事ですが、毎日の厳しい練習を重ねることで仲間との絆を深めたり、礼儀やマナーなどを身につけることも大切です。皆さんが率先して、川崎中学校のスローガンである「時を守り」「場を清め」「礼を正す」の3つを実践していきましょう。

ICT教育の進捗状況について

15年前から要望してきたネット環境整備が全国でも下位に属するくらい遅れ、ICT教育の導入も著しく遅れてきました。

現在は、町長が教育や子育てをスローガンに掲げて遅れを取り戻し、生徒児童に全国的平均とグローバル化への対応が急ピッチで進められています。

手始めに、自宅での活用も視野に入れて、各家庭のWi-Fi環境を調査(過去にも実施済み)し、回答が揃った学校では約90%が設置済みとの回答でした。

これにより、下校時や休校時にもリモートで学習ができることが具体化できそうだとのことです。Wi-Fi環境がない家には、町が支援して整備をすることも必要になるかと思えます。

追跡レポート

ICTの導入活用で効果を出しているのは川崎小学校の6年生で、テストやコンクール結果などをスプレッドシートに入力作成し、グラフで表したり日本の文化を調べスライドを開いて編集を行うなどしています。

まだまだ多くの活用法がある中、良いスタートができていますが、英会話やデータ比較、連絡、運動などにも広がることを期待しています。そのためのICT指導員も増員され、町が重点を置いていることがわかりました。

※この調査の裏側で、環境調査アンケートを数カ月、何度打診しても回答しない家が想像以上にあり、この現状も川崎町の課題として着目していく必要性を感じました。

編集 後記



明けましておめでとうございます。昨年の世相を1字で表す「漢字」に「金」が選ばれました。東京五輪・パラリンピックでの金メダルの獲得、米リーグの大谷選手の歴史に残る金字塔、そして、新型コロナウイルスから献身的に命と健康を守ってくれた医療関係者にも金メダルを！

安心できる生活に戻れるまで、ウイルスと闘った前年を再度乗り越え、距離を気にせず人とふれ合える新年であることを願っています。

令和四年も「議会だより」のご愛読、委員会一同よろしくお願いいたします。

「発行責任者」					「広報広聴常任委員会」				
議長	櫻井英夫	委員長	山中信和	副委員長	手嶋真由美	委員	繁永	手嶋	松嶋
						委員	大谷春清	手嶋	松嶋
						委員	大谷春清	手嶋	松嶋
						委員	大谷春清	手嶋	松嶋